

# 大分県スポーツ協会会長からのメッセージ

～令和３年度 強化指定校・強化指定団体・強化指定選手の皆様へ～

「令和３年度強化指定委嘱状交付式」が中止となりましたので、関係の皆さん方に激励のメッセージをお届けしたいと思います。

まずは、平素から、本県のスポーツ振興、とりわけ競技力の向上に格別の御尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

今回、スポーツで本県を代表する団体・個人の皆様方を令和３年度の強化指定校・強化指定団体・強化指定選手として委嘱させていただきました。コロナ禍により、スポーツを取り巻く環境が変化する中、皆様方の競技力向上に向けた絶え間ない取り組みに敬意を表しますとともに、この指定を機に、さらなる高みを目指していただくことを期待しています。

さて、国民体育大会において、「チーム大分」は、「天皇杯得点１０００点の獲得」を目標に、昨年の鹿児島国体での目標達成に向け、選手・指導者をはじめ関係者が一丸となって強化を進めてまいりました。しかしながら、コロナ禍により国体が延期となり、競技力向上に取り組んだ成果を示すことができませんでした。今年の三重国体では、昨年戦えなかった悔しさも力に変え、何としても目標を達成したいと考えております。

目標達成に向けては、『最後まで絶対に諦めない強い気持ち』が何より大切であります。先日の水泳の日本選手権での池江選手の力泳がこの言葉を体現してくれたのは記憶に新しいところです。また、この強い気持ちの養成と技量の向上には、本県の競技力を日々支えていただいている、学校や企業の協力が必要不可欠です。各高等学校の校長先生をはじめ、企業や関係チームの所属長の皆様方には、引き続き、選手のパフォーマンス向上に向けた練習環境の整備などに御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の益々の御活躍を祈念申し上げ、私からの激励メッセージといたします。皆さん共に頑張りましょう。

令和３年４月２０日

公益財団法人大分県スポーツ協会

会長 麻生益直